



羅針盤

三者相談が始まっています

20日（月）から三者相談が始まりました。面談が充実したものになるよう、皆さんが提出した進路希望調査の内容について3年部全職員で十分な話し合いを行い、三者相談に臨んでいます。それぞれの学級担任は、大切な生徒一人一人の希望を実現させるために、アドバイスをする言葉一つ一つに神経を使い、慎重を期しています。

だから3年生の皆さんは、自分の考えをしっかりと伝えてください。「誰かの進路」ではなく、「自分自身の進路」です。「自分が何を目指しているのか、どうしていきたいのか？」をしっかりと述べましょう。

保護者も担任も、あなたの言葉を受け止める準備はできています。

面談のアドバイスを生かそう

三者相談は、合否を判断する場ではありません。実力テストの結果が、おおよそ合格ラインのどの程度に位置しているかはお知らせしますが、確かなものではありません。「この調子でいけば大丈夫でしょう」と言われても、「今のままでは非常に厳しい」と言われても、調子に乗りすぎたり、落ち込みすぎたりしないようにしましょう。受験は「絶対合格」はありませんので、保護者や先生方からのアドバイスを受け、やる気を出して頑張りましょう。

生活を更に向上させよう

受験のために、服装や挨拶、言葉遣いをよくするのはありません。今、3年生は「社会で通用する＝自立する」ための練習をしているのです。形を整えると心が落ち着き、気持ちが入ります。

①時間を守る、②身だしなみ、③日常の言動自分を振り返ってみましょう。

当たり前のことが当たり前に見える甲南中らしい3年生になろう！
将来何よりも役に立つ力です。



ズルはできない。
俺が見ているから。

（松井 秀樹）

公立入試まであと100日

11月26日（日）で、公立入試まであと100日とまります。

気付けばあと3ヶ月、一日一日を大切に過ごしましょう。「継続は力なり」です。100日単語を覚える、計算練習をする、毎日9ページ学習する、毎日4時間机に向かう、早朝学習を毎日続けるなど、100日続けることができれば大きな力となり、本番ではその自信が自分を後押ししてくれます。始めようと思った瞬間がチャンスです。

進路関係書類締切の確認

- 「受験校決定届」（11/30木締切）
- 「県公立高校得点提供同意書」（11/30木締切）
- 「推薦入学希望申請書」（11/30木締切）（希望者）

私立高校入試手続きについて今後の流れ

- 受験校のWebアカウント作成
- Web出願入力（受験校のホームページにて）
- 「申込内容確認書」を印刷・中学に提出（一部不要の高校もあります）
- 受験料支払い

公立高校「自己申告書」

志願者のうち、特別な理由等で年間30日以上欠席のある者が志願の動機・理由等を書いて、中学校長を経て、志願先の高等学校長に提出する書類です。

看護師等修学資金

助産師、看護師として働く意欲のある人が対象に、鹿児島県立病院局看護師修学資金があります。詳細はホームページを参照してください。

似鳥国際奨学財団奨学生

12月上旬までエントリーを受付けています。詳細はホームページを参照してください。